

令和7年度赤十字防災ボランティア養成研修会 実施要項

1. 目的

この研修会は、日頃の訓練研修等の活動経験を活かして、災害時に赤十字が行う災害救護活動の一翼を担う赤十字防災ボランティアを養成することを目的として実施する。

2. 日時

令和7年8月23日（土） 午前9時30分から午後4時30分まで

3. 会場

日本赤十字社愛知県支部（名古屋市東区白壁1-50）

3. 内容

- ・座学：日本赤十字社の災害救護活動と赤十字防災ボランティアについて
日本赤十字社愛知県支部ボランティアセンターについて
- ・実技：災害時に役立つ知識、技術（炊き出し、テントの設営等）
救護資機材の取り扱い

- ・シミュレーション：日本赤十字社愛知県支部防災ボランティアセンター

※昼食については、研修の一環として災害時非常食（ハイゼックス）を試食していただきます。また、実技研修がありますので、動きやすい服装でご参加ください。

※屋外で実施する内容が含まれています。必要な水分等は各自でご用意ください。

※スケジュールは別添プログラムのとおりです。

4. 条件

次に示す条件のいずれかを満たしていること。

- ①奉仕団基礎研修会を修了している、または入団4年目以降である特殊赤十字奉仕団員。但し、過去に本研修を受講した者は除く。
- ②奉仕団基礎研修会を修了している青年赤十字奉仕団員。但し、過去に本研修を受講した者は除くこと。なお、高校生は保護者の承諾を必要とする。
- ③18歳以上で、赤十字の災害救護活動にボランティアとして参加する意思のある者。ただし、高校生は保護者の承諾を必要とする。（これまでに「赤十字防災ボランティア紹介セミナー」の受講歴があることが望ましい。）

5. 定員

20～30名程度

※希望者多数の場合は、抽選となります。

※希望者が10名に満たない場合は中止する場合があります。

6. ボランティア活動について

災害時に活動するには、愛知県赤十字災害救護奉仕団をはじめとするいずれかの赤十字奉仕団に所属する必要があります。

7. 参加費

無 料

ただし、研修会場までの交通費は参加者が負担してください。

8. その他

- ・必要な個人用具等（軍手、筆記用具など）は参加者が準備してください。
- ・会場までは公共交通機関でお越しください。
- ・事故等の防止について細心の注意を払っておりますが、万が一発生してしまった際の補償は致しかねますので、各自任意でレクリエーション保険等にご加入いただくようご対応をお願いいたします。

9. 申込締切

令和7年8月8日（金）まで

令和7年度赤十字防災ボランティア養成研修会 プログラム（予定）

日時：令和7年8月23日（土）午前9時30分から午後4時30分まで

会場：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 災害管理センター棟
（名古屋市昭和区妙見町2番地の9）

時間	プログラム		場所	
9:00～	受 付 開 始		4 階 会議室	
9:30～9:45	開会式・オリエンテーション		4 階 会議室	
9:45～10:45	【講義 1】 日本赤十字社の災害救護活動と 赤十字防災ボランティアについて		4 階 会議室	
10:45～10:55	休憩・移動			
10:55～11:40	【実技 1】 移動炊飯器の取扱い・炊き出しの運営方法		1 階 車庫	
11:40～12:10	【見学】 救護資機材の取り扱い・災害用倉庫		1 階 車庫・ 地下 2 階災害用倉庫	
12:10～13:10	昼食			
	A グループ	B グループ		
13:10～13:55	【実技 2】 テントの設営 について	【実技 3】 ロープワーク について	【実技 2】 1 階 車庫	【実技 3】 4 階 会議室
13:55～14:40	【実技 3】 ロープワーク について	【実技 2】 テントの設営 について		
14:40～14:50	休憩			
14:50～15:20	【講義 2】 日本赤十字社愛知県支部 防災ボランティアセンターについて		4 階 会議室	
15:20～16:20	【シミュレーション】 日本赤十字社愛知県支部 ボランティアセンターでの登録・活動		4 階 研修室	
16:20～16:30	質疑応答・アンケート 閉会式		4 階 会議室	
16:30	解散			

※プログラム内容は変更となる場合があります。